






教材事例書式

<p>教材教具名 課題別学習グループ進路学習ノート</p>	<p>教科 進路学習</p>	
<p>教材教具写真</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>タイプA</p>   </div> <div style="text-align: center;"> <p>タイプB</p>   </div> <div style="text-align: center;"> <p>タイプC</p>  </div> </div>		
<p>教材教具の概略（ねらいと使い方） 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等</p>		
<p>1 ねらい 高等部1年生の進路学習のテーマ「自分について知ろう」 タイプA…「学校生活の基礎作り」 自分のがんばっていることを評価されることにより、学校という社会生活の中で生活していることを実感する。 タイプB…「自分を知ろう」 自分のことについて考えた後、日頃がんばっていることを取り上げ、自分の将来の夢や仕事について考える。 タイプC…「自分を知ろう 仲間と知り合おう」 自分を振り返るとともに、自分の将来の仕事、仲間の考え、将来の仕事のために努力することについて考える。</p> <p>2 発達段階 高等部1年生 課題別学習グループ</p> <p>3 使い方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の実態を考えてどのタイプの学習ノートを使用するか決める。 ・指導略案に沿って、記入していく。 		
<p>児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等（次に利用する方のために）</p>		
<p>タイプA</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒によっては、学校生活の1日を絵カードで（イラストシールで）マッチングした。 ・学校生活の中でがんばっていることを写真で紹介し、先生や友達からの評価を「がんばりシール」としてみんなの前で発表した後ノートにはりつけた。 ・前に出て発表している友達や、がんばりを評価されているシールをはるところなどを見て、「自分も！」という期待感が十分感じられた。 <p>タイプB</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人になったらなりたい職業は絵カードを準備してイメージしやすく紹介した。 ・「今がんばっていること」では「人のために何かをする」ということで さんの素敵なおところという評価につなげた。 <p>タイプC</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分を見つめる時間と発表して友達の意見を聞く時間を設定した。 ・自分のやってみたい仕事だけでなく、友達のやってみたい仕事を知ることによって、さまざまな仕事があることを理解することができた。 ・学習ノートに仕事をするために「今からやっておいたらよいと思うこと」を記入することで今回の学習内容を深めることができた。 ・限られた時間の中で学習ノートを上手く活用するには、ねらいを絞り込むことが必要である。（書くことだけにならないように） 		

